

こだき 新聞

第 12 号
平成 8 年 9 月 1 日
編集・印刷
児玉医院・歯科
Tel. 0188-75-2092

白い歯

歯磨き剤の宣伝で「白い歯」が話題です。これに対し、朝日新聞等の読者欄に「効果に対して疑問あり」という記事がいくつかありました。いずれも歯科医の投稿でした。歯が着色する原因はいくつかあります。一番多い原因は虫歯でしょう。次に多いのはタバコやお茶、コーヒーなどの沈着です。数は少ないですが服用した薬による着色や修復した金属による着色も見られます。

「再石灰化」をうたっており
ます。

これは歯の表面にできた微小欠損（肉眼では判別できない大きさ）が修復されることを指しているようです。従って肉眼で見えるような変色に対しての効果は期待できないようです。再石灰化は自然環境でも生じる現象ですので、歯磨き剤の薬理効果によって再石灰化が生じているのかどうか、まだ疑問とされているようです。

白さの協議は別にして、歯の色が変色してきたら虫歯が進んできた可能性があります。こちらは一刻も早く治療をしましょう。



わかりにくい歯科用語

神経の治療、根の治療

歯の神経まで細菌が入ると、神経が破壊されて失活するま

で強い痛みが現われます。歯の中の神経が全て壊死すると、痛みを感じる事は少なくなり、さらに病気が進みます。骨の中に膿が溜まるようになると、歯の周囲の骨が吸収して歯を残す事がとても困難になります。この病気を治療するために歯の神経が入っていた管の消毒と清掃をして細菌を駆逐し病気の拡大や再発を防ぎます。この一連の治療を「神経の治療」と言う事が多いようです。

正確には歯内療法といいま



一日市盆踊り

年々踊り手が減っていると言

歯の健康情報（秋田テレビ）

- 8/17 9:55 宇宙飛行士は歯が命
- 8/24 9:55 母と子のよい歯のソール
- 8/31 9:55 縄文人は歯周病だった
- 9/07 9:55 海女さんと歯
- 9/14 9:55 8020達成者

われている盆踊りですが、特に最終日の二十日は最後まで踊っても、踊りの輪を一周できないほど盛況でした。今年は町内会对抗の部門で十三区が総合優勝いたしました。三日とも一位という素晴らしい優勝でした。

我が児玉医院・歯科も、職員がそろって初参加いたしました。昼休みを利用して一ヶ月ほど踊りの練習をしました。おかげで町から努力賞として金一封を頂きました。

職員からは「踊りを間違えまいとして表情が硬かった」という反省がありました。条件が整えばまた来年も参加したいと思っています。

終了証

次の皆さんに終了証を渡すことができました。

浅野 真吾 くん
小林 加奈子 さん
伊藤 翔義 くん
武埜 仁志 くん
土橋 由希子 さん
浅野 貴光 くん

「くろうさまでした。」



今月の予定

八月

二四日 休診（職員研修）
二五日 馬場目川川下り

九月

十五日 休診（敬老の日）
十六日 休診（振替休日）

近代口腔科学研究会
二三日 休診（秋分の日）